

# 集落支援だより

## No.1



このキノコの下には何が眠っているのでしょうか？

問い合わせ：岩国市中山間地域振興室  
集落支援員 金丸 恵子  
電話：0827-29-5015

砂田支援員の後任で4月から柱島群島および六呂師・叶木地区の集落支援員になりました金丸恵子（かねまるけいこ）です。

4月13日（木）に岩国市職員の方たちと初めて、黒島⇒端島⇒柱島を訪問しました。自治会の役員さん達にご挨拶をして、港をはじめ周辺を見て回りました。

黒島、端島、柱島の皆様、よろしくお願ひいたします！

### 3年ぶりにチーム黒島のメンバーが集合！

4月30日、黒島でチーム黒島26人と島の住民で港周辺や生活道で草刈りや伐採等の清掃活動を行いました。

これは、離島地域の「環境美化交流促進事業」の一環として行われたもので、チェーンソーで道に倒れそうな樹木やカズラをバツサリ切り倒しました。

「これで上を気にしないで通れる。安心した。」と島民の方が笑顔で話してくれました。

午後からは島を視察して回り山道の途中、途中に作られている畑や島特有な地形からくる坂道を上り下りしてみました。

最後に島民の方から美しい「まんどまりの浜」のことを聞き、浜に降りてみました。



ガケの途中もなんのその！  
わしにまかせんしゃい



まんどまりの浜

シーグラスと呼ばれるきれいなガラス片や染付の陶器の欠けらがたくさん拾えました。



浜まで続く坂道です。健脚な方が多いのは、この坂道をいつも通られるからでしょうか。



清掃の終わった道路には、いつでも掃除が出来るように、手作りのほうきが立て掛けてあります。



**端島連合会の皆さん**

5月4日、端島で端島連合会員16人と島の住民で、離島地域の「環境美化交流促進事業」の一環として、港周辺、生活道、休校中の端島小中学校グラウンドの草刈りを行いました。

広いグラウンドの草刈りは大変でしたが、刈っては燃やしを繰り返し、何とか全部刈ることができました。

いつも草刈りをされている島民の方が、「グラウンドの周辺の刈った草はそのままにして置くと、そこから草が生えにくいから燃やさなくていいよ」と言われましたが、頑張りすぎて草を全部集めてしまいました。

かつては、このグラウンドで端島中学校の女子ソフトボール部が毎日練習に励んでいました。

岩国で東中学校とトップ争いをしていた強豪校でした。



**かつては子供達の声が響いていました**



**あちこちで煙が立ちのぼります**



**設置された箱わな**

## 端島の島めぐり

午後からは端島連合会の柳会長に島を案内していただきました。

旧校舎跡に植えられたレモンの若木、昔、牛や豚を飼っていた小屋、焼き場の跡、野生化したミカンの木、周りの島々が一望できるポイント等を案内していただきました。イノシシ被害は端島でも大きく箱わなを仕掛けても中々仕留められず大変困っておられます。

しかし、一方では島に帰って来られた星野さんが中心となって、レモン栽培や島に人を招くゲストハウスの準備と様々な試みをされています。

柳会長からは案内していただく中、途中、途中で、とても興味深い端島の歴史を伺いました。

またの機会に柱島群島の歴史探訪ができればと思います。



レモンの若木には花が咲いている木もあります。瀬戸内のレモンは今、ブーム到来！将来が楽しみです。



島で作る「玉ねぎ」は甘みが強く、肉厚でとっても美味しい！多少塩分を含んでいる水が良いそうです。

